

政府における所掌事務関係（議論の素材）

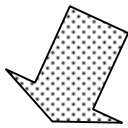
宇宙開発利用（各省設置法より）

文部科学省：宇宙の開発に関する技術開発で科学技術水準の向上を図るためのものに関する事。宇宙の利用の推進に関する事。

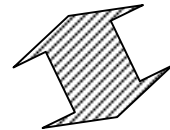
総務省：宇宙の開発に関する大規模な技術開発であって、情報の電磁的流通及び電波の利用に係るものに関する事

経済産業省：宇宙の開発に関する大規模な技術開発であって、鉱工業の発達及び改善を図るものに関する事

国土交通省：宇宙の開発に関する大規模な技術開発であって、測量その他の国土の管理、航空保安業務の高度化その他の交通の発達及び改善並びに気象業務に係るものに関する事



更なる
連携強化



緊密な連携

今後の公共側のユーザー
として所管行政の高度化

内閣府：防災への活用等

総務省：地域防災への活用等

外務省：国際協力としての利用等

文部科学省：科学研究・文化・教育への利用等

農林水産省：農林水産業への利用等

経済産業省：鉱業資源の探索、太陽光利用発電等

国土交通省：水資源管理、公共土木施設の防災、国土保全・管理、交通システム制御・気象業務への利用等

環境省：環境モニタリングへの活用等

等

例1：情報収集衛星は内閣官房・総務省・文科省・経済省で開発、内閣官房で運用、外務省等で利用

例2：文部科学省関係の宇宙関連3機関は協定を結んで強固な連携を図ることとしている

等

今後10年程度を見据えた宇宙研究開発(議論の素材)

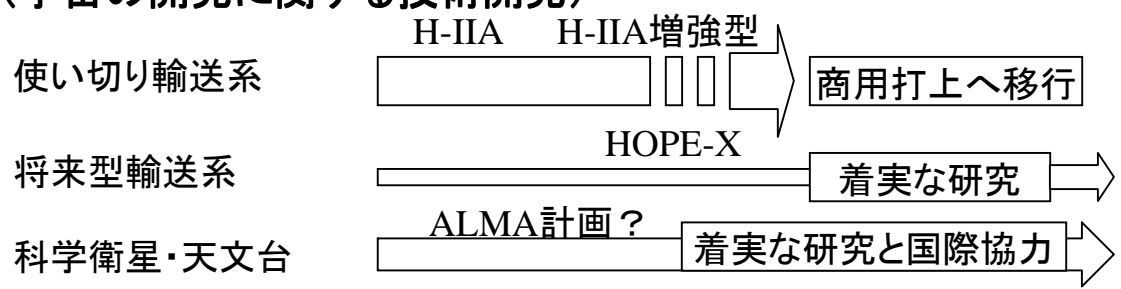
開発側

2001年

2010年

文部科学省

(宇宙の開発に関する技術開発)

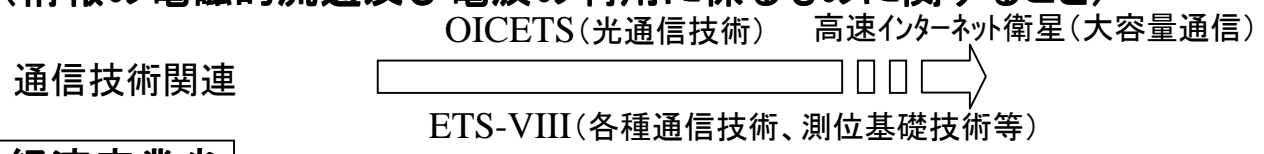


(宇宙の利用の推進に関すること)



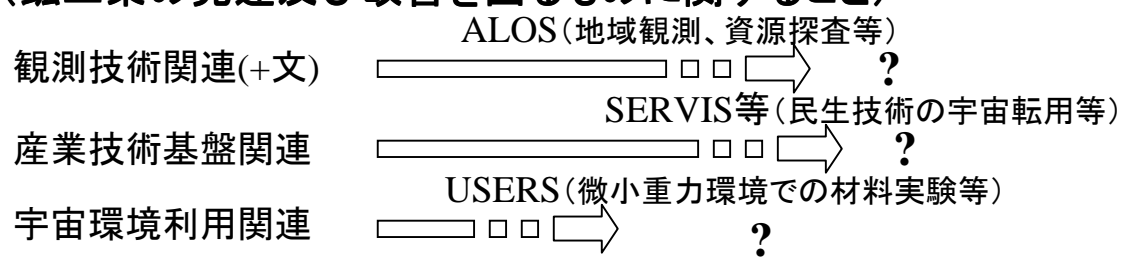
総務省(+文)

(情報の電磁的流通及び電波の利用に係るものに関すること)



経済産業省

(鉱工業の発達及び改善を図るものに関すること)



国土交通省

(測量その他の国土の管理、航空保安業務の高度化その他の交通の発達及び改善並びに気象業務に係わるものに関すること)



今後10年程度を見据えた宇宙研究開発(議論の素材)

利用者側

2001年

2010年

内閣官房(大規模災害
対応への活用)
+外務省(国際協力等)
+防衛庁(安全保障等)
等

第一世代(外交・防衛関係、大規模災害
対応等のための情報収集)

情報収集衛星

運用

第二世代予定

文部科学

(科学研究・教
等への利用)

国際宇宙ステーション利用

農林水産

(農林水産
への利用)

リモートセンシング技術応用

?

経済産業

(資源探索等)

ALOS(地域観測、資源探査等)

?

(太陽光発電)

実用化に向けた研究

国土交通

(交通システム制御、
気象業務への利用)

MTSAT-1R(気象観測、航空管制)

運用

MTSAT-2R予定

(測量その他の
国土の管理)

?

環境省(+文)

(環境モニタリング
への活用)

ADEOS-II(広域観測の高度化)

?

注)情報収集衛星に関する当頁の記述を、会合後一部修正いたしました。